

【アンケート用紙】

1. 議員になろうと思った理由・きっかけは何ですか？

男女共同参画社会の実現や女性の地位向上などをミッションとしてNPO活動をしてきましたが、なかなか社会は変わりません。机上の学習やロビイング活動の限界を感じ、政策決定の場へ参画することにしました。

2. 議員になって良かったことは？

社会的立場や、男女国境を越えて、たくさんの人たちに直接お会いできること。生の声をうかがうことができることです。

3. 議員になって大変だったことは何ですか？また、それをどのように乗り越えましたか？

さまざまなこと、多岐にわたって、お願いされることが多いのですが、“できて当たり前、できないと非難の対象になります”が、様々なことをしっかり調べることや、経験豊富な方にこちらも伺うなどして対応しています。それは、自分にとっても大きな糧になります。

4. あなたの、ワーク・ライフ・バランスの状況は、どうですか？

3番目の子どもが、まだ高校生だった頃は、いささか大変なこともありましたが、手抜きすることに抵抗を感じなくなってからは楽になりました。完璧はあり得ない！をモットーにそこそこにワーク・ライフ・バランスは取れていると思います。

5. ワーク・ライフ・バランスを進めていくには、どのような政策が必要だと思いますか？□

しっかりとした子育て支援。特に男性の育児休業取得の義務化を進める。女性の退職者や育休での職場復帰を、企業の本気支援で可能にする必要があると思います。

6. 女性議員を増やすには、どうしたら良いと思いますか？

まず、女性の立候補者を増やさなければなりません。議員になる家族の理解が必要です。周りの人が家族を説得してあげるなど。

7. 尊敬する政治家は？

市川房枝 元参議院議員

8. パートナーの有無(事実婚を含む)※該当するものに、○をお願いします

有 ・ 無

(パートナー有の場合)
パートナーの職業

1,2期目 会社員 ・ 公務員 ・ 自営業 その他 3期目からは自由人